

コレクティブインパクトリーダー ～5G・IoT デザインガール～ 第8期 募集要項

以下の通り、コレクティブインパクトリーダー～5G・IoT デザインガール～第8期の参加者を募集します。

1. コレクティブインパクトリーダー～5G・IoT デザインガール～とは

「“5G・IoT でどんなことができるか？”をデザインし、わかりやすくつたえる！」「企業や自治体をつなげて、新たな価値を創出する！」をキーワードに、その普及促進に取り組む女性を育成すべく発足した人材育成プロジェクトです。



2. 活動概要・参加資格・募集概要

【 活動概要 】

- 期間中5回のワークショップに参加していただきます。
- 期間中に1回5G・ローカル5G/ICT技術に関する勉強会に参加していただきます。
(情報通信業界の企業と連携して行います)
- 各回のワークショップの間に、グループごとに自主的な作業時間を確保した上で活動することを前提としたプロジェクトです(月5時間程度、ただし各チームの方針や進め方に依ります。)
- 有識者講演、先進事例講演による知見を深めるインプット、各チームでのワークにより社会課題解決に向けたソリューションをデザインしコンセプト発表をするアウトプットを行います。

【 活動期間 】

2024年11月～2025年3月まで

【 参加資格 】

- 企業や自治体をつなげ、新しい価値を創出したいという思いがあり、企業・団体に所属する女性であること
※参加者は各団体、企業からの推薦によって参加登録いただきます。1団体・企業あたり1名の登録とします。参加登録申し込みには、責任者を記載いただきます。また、過去に5G・IoT デザインガールであった方(卒業生と呼びます)の参加は原則できません。
- 約半年間の活動に継続して参加できること

- 今年度はオンラインとリアル開催のハイブリッドで実施します。オンラインで受講できる環境は各自でご用意をお願いします。ワークショップでは、「Zoom」で受講しながら、チームごとの検討には、「Google Workspace」を併用します
- ワークショップ（5回開催）の参加と、ワークショップ各回の間での自主作業（月5時間程度）が可能なこと
- ワークショップ終了後、検討成果レポートを配属グループにて共著可能なこと

【 募集期間 】

2024年10月25日(金)～2024年11月23日(土)

(申込多数の場合は、早期に募集を締め切らせていただく可能性がございます)

【 活動場所 】

リアルとオンライン（Zoomを使用）のハイブリッド

【 募集人数 】

40名程度

【 応募方法 】

以下URLよりお申込みください

コレクティブインパクトリーダー ～5G・IoTデザインガール～ 第8期申し込みフォーム

<https://select-type.com/e/?id=Or6OztSMpMQ>

【 主催 】

株式会社 incri

3. 活動内容

- 活動期間は2024年11月から2025年3月までで、約半年間の活動に継続して参加する必要があります。
- 初回に1チーム5～7名程度のチームに配属されます。半年間このチームで作業を進めます。
- 最終的に各チームで社会課題解決に向けたソリューションをデザインし、コンセプト発表を行い、発表内容をレポートとして提出いただきます。
- 開催時間は基本的に毎回13:00～17:30とし、約半年の間に5回のワークショップを開催します。
- 各回前半は、5G・IoT、経済、法律、デザイン思考などの第一線で活躍する有識者などからの講演を聴講する「インプット」を実施し、5G・IoTなどの最新技術動向や、社会課題への関心を深めます。後半は、参加者自らが考える「アウトプット」の時間として、半年間をかけたコンセプトデザイン作業をチームで実施して頂きます。
※参加者同士のコミュニケーションには、Slackを利用します。
※ワークショップには、Google Workspaceを活用します。
- 期間中に1回、5G・ローカル5G/ICT技術に関する勉強会に参加していただきます。
※情報通信業界の企業と連携して行います
- 現在予定されている日程は以下の通りです。

日時	会場	インプット（講演予定者）	アウトプット
第1回 11月27日 (13:30～18:00)	リアル (都内)	東京大学大学院経済学研究科 教授 柳川 範之 氏 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター主幹研究員・ 情報システム学会 会長 砂田 薫 氏	ワークショップ（チームビルディング、テーマ検討）PC 要持参
		グループ作業	

第2回 12月25日 (13:00~17:30)	Zoom のみ	東京大学大学院法学政治学研究科 教授 穴戸 常寿 氏 慶應義塾大学理工学部システムデザイン 工学科総合デザイン工学専攻 教授 満倉 靖恵 氏	ワークショップ（コアユーザー検討、 解くべき問いの設定、アイデア検討、 ユースストーリー検討）
		グループ作業	
5G 特別 勉強会 (日程未定)	リアル (都内)	東京大学大学院工学系研究科 教授 川原 圭博 氏 パネルディスカッション (情報通信業界の有識者)	-
		グループ作業	
第3回 1月16日 (13:00~17:30)	Zoom のみ	東京大学先端科学技術研究センター 教授 西成 活裕 氏 HIROTA DESIGN STUDIO INC. 代表取締役 廣田 尚子 氏	中間発表 ワークショップ（価値交換図、プロト タイプ計画）
		グループ作業	
第4回 2月5日 (13:00~17:30)	Zoom のみ	H2L株式会社代表取締役 琉球大学工学部 教授 東京大学大学院工学系研究科 教授 玉城 絵美 氏 Creww 株式会社 取締役 COO 水野 智之 氏	ワークショップ（アイデアブラッシュ アップ）
		グループ作業	
第5回 2月25日 (13:00~17:30)	リアル (都内)	大阪大学先導的学際研究機構 教授 栄藤 稔 氏	最終発表会 発表コンペティション PC 要持参
		レポート作成期間 2月25日～3月20日	グループで分担し発表内容を 検討成果レポートとして整理

- ✓ 各回の中のグループ作業は各グループでの自由作業となります。最終発表に向け、作業分担を行い資料作成など実施していただきます。
- ✓ 多くのグループが独自にミーティングを開催したり、必要に応じて視察(オンライン等)やヒアリングなどを実施したりしています。自由参加ですが、一定の作業負荷（月5時間程度）が発生することを了承ください。また、勤務時間外の作業に依存しすぎないように、所属団体、企業各位には作業時間確保にご配慮をよろしくお願いいたします。
- ✓ どの程度の作業時間を確保するか、視察等の活動を行うかについては各グループの独自判断に依存します。グループ内で協議のうえ決定してください。集合性のミーティングが難しい場合に備えて Slack を準備しています。掲示板による議論やファイル共有などが可能ですので、積極的にご利用ください。
- ✓ 第5回の発表終了後、発表内容をレポートとしてまとめ提出をお願いします。レポートの執筆はグループ内で分担して行ってください。目次、記載内容などは事務局からガイダンスいたします。

4. 注意、免責事項

コレクティブインパクトリーダー ～5G・IoT デザインガール～プロジェクト（以下、「本プロジェクト」という）参加応募者は、以下の事項に同意いただいたものとみなします。

1 成果物の著作権等

本プロジェクトにおいて参加者が作成した文章、スケッチ、図、写真、音声、動画、その他一切の成果物（以下「成果物」といいます）に関する著作権（著作権法第27条および第28

条の権利その他の権利を含みます）、特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利も含むものとし、以下、合わせて「知的財産権」といいます）その他一切の権利は、作成した参加者自身に帰属します。ただし、本プロジェクト終了時に合理的な方法により連絡が取れない参加者は、成果物に関する知的財産権その他一切の権利を放棄したものとみなします。ただし、最終発表会合に提出した発表資料については第4項の通りとします。

2 アイデア

本プロジェクトにおいて参加者が提供したアイデア（コンセプトおよびノウハウ等を含みます）は、そのアイデアを提供した参加者から第3項に定める申出および参加者による権利化がなされないかぎり、人類の共有財産（パブリックドメイン）として、他の参加者を含めた第三者が、無償で自由に利用することができます。

3 終了後の整理

第2項、第4項に定める共有に関して特別の取扱いを希望する参加者は、本プロジェクト終了後7日間以内に主催者に申し出を行い、その対応について協議するものとします。

4 公開

主催者、本イベントを共催、協力した者、ゲスト及び講師（以下「主催者等」といいます）は、広告宣伝または研究目的のために、本プロジェクト実施状況を記録した写真、音声、動画等をウェブサイト（SNSを含む）やチラシ、パンフレット等の宣伝販促物に掲載する等、公開することができます。

また、参加者が作成し審査発表会に提出した発表資料について、広く地域課題解決の発展に資するため、主催者はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示 4.0 国際（CC BY）に従い、公開することができます。参加者は、発表資料の作成において他の資料からの引用その他の行為を実施するに際して、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示 4.0 国際（CC BY）での公開に抵触しないよう確認その他必要な処置を講じるよう努めるものとします。

ただし、権利を有する参加者から、第3項にしたがって成果物に関する情報を公開しないよう申出があった場合には、主催者等は成果物の公開を延伸する等、参加者の権利化のために適切な措置を講じるよう努めるものとします。

5 参加者の秘密情報

参加者は、第2項から第4項までに定める本プロジェクトにおけるアイデアおよび成果物の取扱いを十分に理解したうえで、秘匿しておきたい秘密情報を本プロジェクトにおいて提供しないようご留意ください。ただし、参加者がそのような秘密情報を本プロジェクトに対し提供することを希望する場合には、事前に主催者に通知し、その対応について協議するものとします。

6 勧誘行為の禁止

ワークショップ開催会場その他、本プロジェクトに関連する場所において、勧誘行為またはそれに値する行為は禁止とします。

7 権利侵害の禁止

参加者は、本プロジェクトにおける制作活動に関し、法令および公序良俗に違反せず、また、第三者の知的財産権その他一切の権利を侵害してはならないものとします。

また、各種視察、ヒアリング等の実施に際して参加者は視察、ヒアリング先等の知的財産権その他一切の権利を侵害してはならず、故意または過失により視察、ヒアリング先等になんら損害を与えないよう最大限の注意をするものとします。

8 費用負担

本プロジェクトの参加費用は無料とします。ただし、ワークショップ参加やヒアリング実施等に係る旅費・交通費等の実費は参加者の負担とします。また、ワークショップ実施後の有志による交流会等に係る会費等は自己負担とします。

9 免責

本プロジェクトに参加中の事故により参加者が生命身体もしくは財産上の損害を被った場合、その損害は参加者自身が負担し、主催者に何ら請求してはなりません。ただし、主催者にその損害の発生について故意または重過失が存在する場合はこのかぎりではありません。

ワークショップ時間外のグループ活動、各種視察、ヒアリング等の活動における事故等の損害も上記に準じます。

10 責任

参加者が以上の各項の定めに違反し、主催者または第三者に対し損害を与えた場合は、自らの責任と負担によりこれを解決し、主催者に対し何ら負担をさせず、損害の賠償等を請求しません。

本件に関するお問い合わせ先

コレクティブインパクトリーダー ～ 5G・IoT デザインガール～ 事務局

info@5gdesigngirl.jp